

# カナダ・ブリティッシュコロンビア大学 留学報告書

|            |                           |     |       |                |
|------------|---------------------------|-----|-------|----------------|
| 学部学科・研究科専攻 | 情報通信学部・情報通信学科             |     | 留学時学年 | 2年             |
| 留 学 先      | 国                         | カナダ | 大学/機関 | ブリティッシュコロンビア大学 |
| 期 間        | 2024年09月01日 ~ 2025年03月24日 |     |       |                |
|            | 長期                        |     | 計7ヶ月  |                |

## [1] 参加した語学コースの時間数/科目名（受講科目・複数可）

- ・授業時間数：
- ・科 目 名： (1)EAP600, (2)EAP650,  
(3)ASPIRE Integrated skills, (4)ASPIRE Projects

| 時 間                | 月 | 火 | 水 | 木 | 金          | 土    | 日    |
|--------------------|---|---|---|---|------------|------|------|
| (1),(2)08:30-15:45 | ○ | ○ | ○ | ○ | Activities | Free | Free |
| (3),(4)            | ○ | ○ | ○ | ○ | ○          | Free | Free |

## [2] 授業内容について教えてください。

（クラス人数、国籍割合、担当の先生、授業方法、使用教材等）

＊人数と国籍について

(1)EAP600, (2)EAP650, (3)ASPIRE Integrated skills, (4)ASPIRE Projects

(1)4ヶ月のプログラム

1クラス18人→日本人2人、ギリシャ、韓国、クウェート、コスタリカ、コロンビアなど、出身国は合計9か国

(2)2カ月のプログラム

1クラス18人→日本人2人、中国、韓国、ペルーなど、出身国は合計10か国

(3),(4)1カ月のみのプログラム。

中国、日本、韓国からの学生のみ

担当の先生、授業方法について

(1)～(4)すべてカナダ出身の教員、午前と午後で1人ずつ

1つのテーブルに4人程度が向かい合う形で座る。

(1)アカデミックな内容。英語圏大学のレポートに使われるような出典や語彙、ライティング方法などについて学ぶ。

プレゼンは、5-30分の長さで、8週間のうち7回あった。またディスカッションやディバートの実用的な発言に

についても学んだ。

(2)UBC の提供する英語プログラムの最上位レベル。2 カ月かけて自身のリサーチプロジェクトとして、とても簡易的な 2000-3000words の論文のようなものを仕上げることに、プレゼンがメイン。私はメンタルヘルス向上に貢献する AI について調査をした。

(3,4) アカデミックな内容でなく、日常的な知識と語彙等について学ぶ。

### [3] 課外活動・研修旅行・余暇の過ごし方について教えてください。

- ・ コンピュータサイエンスの授業への参加
- ・ コンピュータサイエンスのコミュニティへの参加
- ・ ビーチなどでリラックス
- ・ パーティで友達づくり

### [4] 派遣先でよく使った施設について教えてください。(図書館、学生会館、スポーツ施設等)

- ・ VPL 図書館
- ・ UBC の施設全般

### [5] 宿舎（寮やホームステイ）での生活について教えてください。

部屋：1 部屋 1 人で使用

様子：一人一部屋。ホストファミリーとハウスメイト 2 人との生活

### [6] 留学中に楽しかったこと、苦労したことを教えてください。

- 楽しかったこと：
  - ・ 帰国 2 日前にホームパーティを開き、合計 13 か国から 35 人の友人が参加してくれた。
  - ・ パーティやコミュニティで多くの友達を作った。
  - ・ UBC でのキャンパスライフは最高だった。東海大湘南キャンパスの約 8 倍の面積があり 6 万人の学生がいる。大学というより小さな街のようだった。パブやクラブ、カフェなどがそろっていた。
  - ・ 北米の文化や街並みを回することは、毎日が映画の中にいる感覚だった。

- 苦労したこと：

最初の 2 カ月くらいは自分の英語力に自信が持てなかったこと。

### [7] 留学の成果について教えてください

#### 1) 語学力の向上：

とても向上したと言い切れる。4 技能すべてについて上達した。後半は、“I thought you were from Canada.” とネイティブから言われるほどレベルアップした。

#### 2) 専門知識の向上：

- ・ UBC はコンピュータサイエンスの分野で世界 30 位に入るほどの名門であった。

それを専攻している現地の友人の紹介を通じて、教授とつながることができ、データベースの授業を週 2-3 コマ受けることが出来た。

- ・ 週 2 回の活動のあるコンピュータサイエンスコミュニティに参加したため、現地学生の意欲や熱量を知ることができ、自分も楽しく学ぶことが出来た。

### 3) 自己成長など

主体性が身についた。自分の疑問や考えについてためらわず表現をすることが出来るようになった。知らない人にも話かけられるほどのコミュニケーション力も身についた。

また、“失敗“や”わからない状態“にたいして恐怖心がなくなった。” Learn from mistakes! “

## [8] 来年度に留学を希望する学生へのアドバイスをお願いします！

留学を検討し始めた時点で、英語学習を始めた方が良いでしょう。ある程度の基盤が出来ていれば、短い期間で飛躍的に英語力が上達します！

また、留学先では自分から怖がらずに現地の人々と関わりをもつ意識が必要です。あとは心がワクワクすることを素直に楽しんでくださいね。応援しています 😊

## [9] 留学に関する費用の総額について内訳を教えてください。

| 項目※詳しく記入して下さい            | 金額（当時の日本円） |
|--------------------------|------------|
| 渡航費（旅行 会社に支払った経費）        | 210 万      |
| 授業料以外の諸経費（教材費・課外活動・保険料等） | 5 万        |
| 私生活における諸経費（食費・交通費・洗濯費等）  | 月 8-12 万   |
| 現地からの奨学金がある場合            |            |
| お土産代や個人的な買い物             | 3 万        |
| 留学に関する費用の総額              | 約 300 万    |



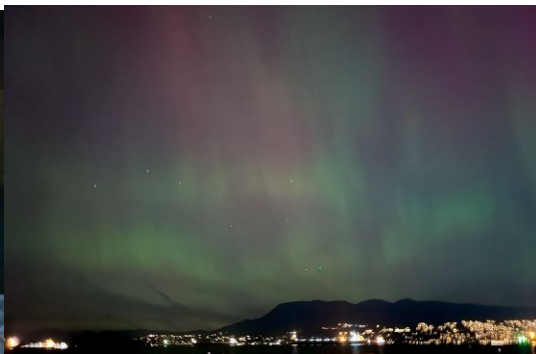
キャンパスでハロウィーンパーティ



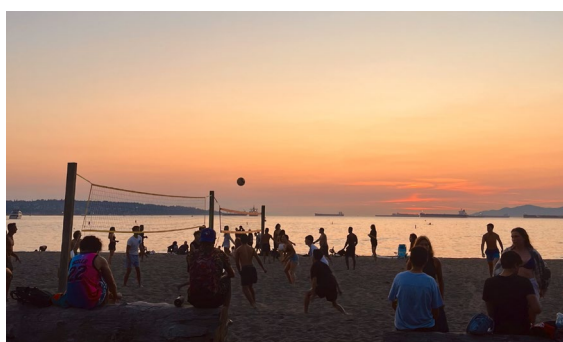
キャンパス内にあるビーチ



キャンパス内の monthly パーティ



ビーチでオーロラ



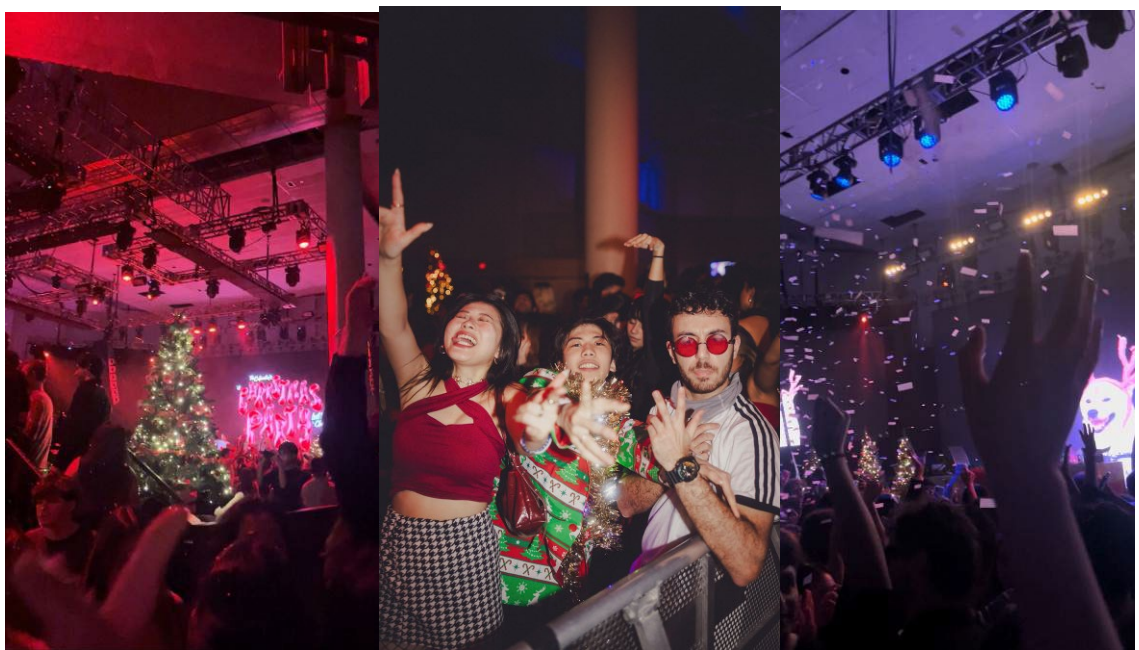
ダウンタウンにあるビーチ



ホームパーティでDJ をやりました



コンピュータサイエンスのコミュニティ      友人（左上）の誕生日      友人たちとキャンプファイヤー



大学のクリスマスパーティ